取扱説明書
ラップ用手道具
品番：♯６８１４３０００　型式：ＳＦ２５８Ｅ

１，組立方法

①ベース裏面の蝶ねじを反時計回転方向に回して、ねじロッドがインナーパイプ内で自由に動く様にしてください（図１参照）。

②ねじロッドに付いているロックベースとインナーパイプの位置を合わせて､上からアウターパイプを挿入してください(図２参照)。

③蝶ねじを時計回転方向に回して、インナーパイプとアウターパイプを固定してください。

④ハンドルのネジ部にコアの溝をはめ込んでください。そして、ハンドルを時計回転方向に回して、アウターパイプにねじ込んでください（図３参照）。
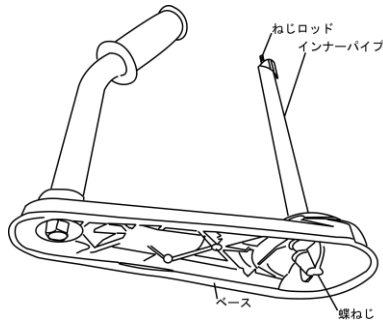
図１
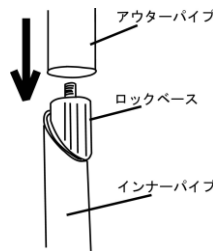
図２
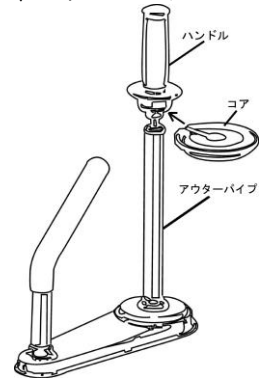
図３

２，使用方法

①ハンドルを反時計回転方向に回して緩め、アウターパイプからコアを取り外してください（図４参照）。

②蝶ねじを反時計回転方向に回して緩め、使用するラップの長さに合わせて、アウターパイプを引き出してください。
そして、蝶ねじを時計回転方向に回して、仮止めしてください（図５参照）。

③ハンドル側から、ラップを挿入してください（図６参照）。

④コアの溝をハンドルとラップの間に挿入して、ハンドルをベース側に押さえながら、蝶ねじを時計回転方向に回して確実に締め込んでください。

⑤ハンドルを時計回転方向に回してください。ハンドルの締め付け力により、ラップの張力を調整する事ができます（図７参照）。

⑥ハンドル、固定ハンドルを確実に持ち、パレットの積荷時にラップを巻き付けてください（図８参照）。
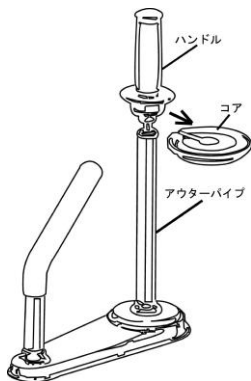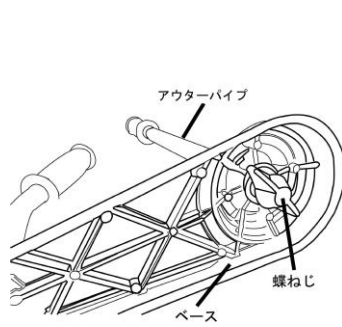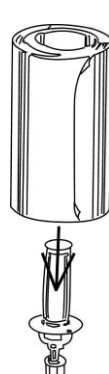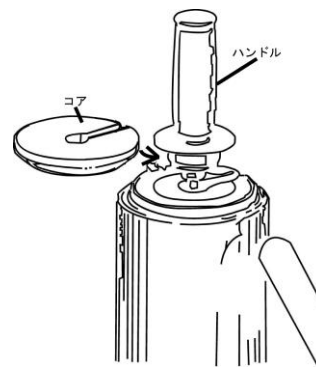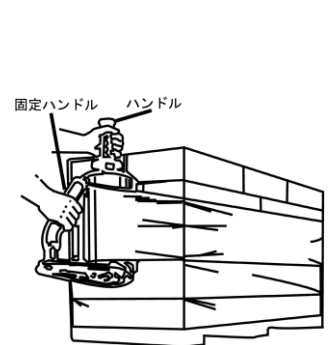
図４　図５　図６　図７　図８

３，注意事項

⚠注意　（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

①本機の対応ラップ長さは、**紙管内径φ３８ｍｍで巾３１０～４７０ｍｍまで、紙管内径φ５０ｍｍで巾３２０～４８０ｍまで、紙管内径φ７５ｍｍで巾３３０～５００ｍまで**です。その他のサイズのラップには使用できません。

②本機は、簡単にパレットの荷物等にラップを巻く道具です。その他の用途には使用しないでください。

③ラップを必要以上に早く回転させないでください。指を挟んだり、火傷をする恐れがあります。

④本機へのラップ取り付け時、ハンドルを回して、ラップを強く締め付け過ぎないでください。ベース、コア、ねじロッドの磨耗に繋がります。

株式会社パーマン コーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　０１２０－２０２－８００